

巨匠シフと仲間たちが贈る、至極のモーツァルト

ピアノ・指揮
サー・アンドラーシュ・シフ
Sir András Schiff, Piano & Conductor
©Stefan Gawlick

Sir András Schiff × Cappella Andrea Barca

SCHIFF MEETS MOZART!

管弦楽
カペラ・アンドレア・バルカ
Cappella Andrea Barca, Orchestra

3.23 | 2025 | 15:00開演
| SUN | (14:15開場)

「サー・アンドラーシュ・シフ × カペラ・アンドレア・バルカ
シフ・ミーツ・モーツァルト！」



京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

京都コンサートホール 〈大ホール〉

Sunday, 23 March 2025 at 3 p.m. Kyoto Concert Hall Main Hall

一般	S席	14,000円	A席	12,000円	B席	10,000円	C席	8,000円
会員*	S席	13,000円	A席	11,000円	B席	9,000円	C席	7,000円

会員先行 9月8日⑩

一般発売 9月15日⑩

チケットのお問い合わせ・お申込み

オンラインチケット購入

京都コンサートホール

☎075-711-3231

24時間いつでも！詳しくはWEBで！
<https://www.kyotoconcerthall.org>

Q 京都コンサートホール

10:00～17:00 / 第1・3月曜休館(休日の場合は翌平日)

プレイガイド

ロームシアター京都 ☎075-746-3201

10:00～17:00 / 年中無休
※臨時休館日等により変更の場合あり

チケットぴあ

<https://t.pia.jp>
(Pコード 277-260)

ローソンチケット

<https://l-tike.com>
(Lコード 52425)

～ オール・モーツァルト・プログラム ～

～ All Mozart Program ～

ピアノ協奏曲第23番 イ長調 K.488
Piano Concerto No.23 in A major K.488
交響曲第40番 ト短調 K.550
Symphony No.40 in G minor K.550
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
Overture "Don Giovanni"
ピアノ協奏曲第20番 ニ短調 K.466
Piano Concerto No.20 in D minor K.466

終演後18:00頃より、アフタートークあり。詳しくは裏面をご覧ください

※学生割引／シニア割引(70歳以上)／障がいのある方割引:各席1,000円割引(京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱。窓口でご本人様が証明証等をご提示ください)

*会員:京都コンサートホール・ロームシアター京都Club会員及び京響友の会の会員が対象です。

※出演者・曲目等は都合により変更になる場合がございます。なお、それによる払戻はいたしません。あらかじめご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。託児室(要予約/1歳以上/定員有/有料(1,000円)をご利用いただけます。3月16日(日)までに京都コンサートホール事務所(075-707-6430)にご予約ください。※チケットの転売は固くお断りいたします。万が一そのような行為が見受けられた場合、転売席のチケットをお持ちのお客様にご本人様確認を行い、ご入場をお断りする場合もございますので、予めご了承ください。

[主催] 京都コンサートホール(公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団)/京都市
[助成] 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会



文 化 庁

モーツァルトのスペシャリスト、 シフと名手たちのアンサンブルがついに京都に初登場！

現代最高峰のピアニスト、サー・アンドラーシュ・シフ。まるで真珠の粒のように一音一音が輝くフィンガリング、繊細で色彩豊かな表現力、知的な解釈、誰にも真似できないような超一級品のペダリングなど、豊かな才能を備える唯一無二のピアニストとして人々を魅了し続けてきました。2020年3月のコロナ禍において、多くの海外アーティストが来日を中止するなか、あえて予定通り日本でのリサイタルを開催してくれたマエストロのピアノに、多くのファンが心打たれた勇気づけられことは、私たちの記憶にまだ新しいところでしょう。そんなシフと共演するのは、「カペラ・アンドレア・バルカ」(CAB)です。シフがザルツブルクの音楽祭「モーツァルト週間」でモーツァルトのピアノ協奏曲を全曲演奏するために結成されたCABは、国際的ソリストや室内楽奏者たち、名門オーケストラの首席陣で構成されており、その緻密なアンサンブルで世界のクラシック音楽シーンを席巻しています。今回のプログラムは、巨匠シフが自信を持ってお届けする“オール・モーツァルト”。ピアノ協奏曲から珠玉の2作品をシフの弾き振りで、さらにモーツァルトの傑作中の傑作《交響曲第40番》ほかをシフによるタクトで演奏します。マエストロとCABの十八番であるモーツァルトをたっぷり堪能することができる、特別なプログラムです。公演後には、シフのアフタートークも予定しています。この貴重な機会をどうぞお見逃しなく！



©GM Márcia Lessa



©Nadja Sjöström



サー・アンドラーシュ・シフ (ピアノ・指揮)

1953年ブダペスト生まれ。現代最高の鍵盤奏者の一人として、J.S. バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、シューマン、バルトーク、ヤナーチェクなどの主要な鍵盤作品による公演や録音を中心として活動。モントゼー音楽週間をはじめ多くの音楽祭を主宰し、室内楽にも力を入れている。また若い才能へのサポートも行い、“ビルディング・ブリッジ”シリーズを行う。世界の一流オーケストラや著名な指揮者たちと共演。近年は弾き振りに力を入れ、1999年には国際的なソリストや室内楽奏者、友人たちによるカペラ・アンドレア・バルカを創設。カーネギーホールやザルツブルクのモーツァルト週間などで演奏し、2019年の日本公演も大成功を収めた。2014年には英国よりナイト爵位を授与されたほか、受賞や受章も多く、2022年にはバッハ・メダルを受賞。2017年に著書「静寂から音楽が生まれる」を、ベレンライター&ヘンシェル社から刊行した(日本語版は春秋社より刊行)。

カペラ・アンドレア・バルカ (管弦楽)

室内オーケストラ「カペラ・アンドレア・バルカ」(CAB)は、ザルツブルクの音楽祭「モーツァルト週間」で1999年から2005年にかけて行われたモーツァルトのピアノ協奏曲全曲演奏会のために、シフから直々に出演を依頼されたメンバーによって結成。彼らは普段ソリスト、室内楽奏者として世界的に活躍している音楽家たちである。シフの指揮のもと、CABはその活動の場を広げてきた。イタリアのヴィチエンツァでのオマッジョ・ア・パッラーディオ音楽祭を主宰するほか、ボンのベートーヴェン・フェスト、ルツェルン・フェスティバルなどの著名な音楽祭に招かれている。また、ヨーロッパツアーにも数多く、ウィーン、チューリヒ、ブリュッセル、ケルン、フランクフルト、バーデン＝バーデン、ブダペスト、リスボンなどを訪れているほか、2006年にはニューヨークのカーネギーホールやリンカーンセンターなどで公演を行っている。2019年には中国、日本、韓国、香港で計13公演ものアジアツアーを行い、大成功を収めた。

サー・アンドラーシュ・シフ アフタートークのお知らせ

公演終了後18:00頃より、京都コンサートホール・ロームシアター京都Clubと京響友の会会員様限定で、サー・アンドラーシュ・シフによるアフタートークを京都コンサートホール1F カフェ コンチェルトで開催します(事前申込制/定員40名/申込多数の場合抽選)。イベント詳細や入会方法等は、当ホールHPをご覧ください。



京都コンサートホール

公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団

📄 公式ホームページ | <https://www.kyotoconcerthall.org>
📘 Facebook | 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall
✕ X(旧Twitter) | 京都コンサートホール @KCH_Kyoto
📷 Instagram | 京都コンサートホール @kch_kyoto
📺 YouTube | 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall
📄 公式ブログ | <https://www.kyotoconcerthall.org/blog/>



〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
地下鉄烏丸線「北山」駅①③番出口南へ5分